



《主な内容》

▽まちの取組

▽いきいき情報

▽お知らせ

まちづくり応援補助金の応募受付が始まります

疲れないデスクワークの工夫 ほか

公共施設などの年末年始休業のお知らせ ほか

＜今月の表紙＞

秋マルシェでロングロールケーキ作り

詳細はまちのわだいをご覧ください

令和7年度 鰯ヶ沢町公募制補助金

まちづくり応援補助金の 応募受付が始まります

We Love あじがさわ につながる活動を応援します！



元気で活発な地域づくりには、皆さまが主体となって取り組む活動が必要です。
まちづくり応援補助金は、町を愛し、元気で住み良い町にするために各団体が自主的に取り組む活動に対して、町が交付している補助金です。
興味のある団体は下記要項をご覧くださいのうえお申込みください。
町ホームページからもご覧いただけます。

※この補助金制度は、令和7年度予算の範囲内で実施することが前提となっています。

申・問企画観光課 企画振興班[☎82-0922]

《 募 集 要 項 》

- 1 対象事業 令和7年度内に実施を予定する事業が、下記に該当すると認められる事業であること
▼『公益性』（※その事業が個人だけでなく広く社会一般のためになること）
▼『発展性』（※その事業が継続すること、または発展させる考えがあること）
- 2 対象分野 例）農業・漁業振興、観光・商工振興、移住定住、学校教育、社会教育、芸術・文化・スポーツ、防災・防犯、福祉、子育て、環境問題など、愛する町を元気に、そして住み良い町にするための事業を対象とします
- 3 対象団体 鰯ヶ沢町に拠点を置き、町内で活動する団体
（※法人格の有無は問いませんが、複数名で活動している団体であること）
- 4 補助金額 活動内容で適当と認められた経費の10/10以内で、上限額は30万円
- 5 事業期間 交付決定通知後（4月頃）から翌年2月末まで
（※実績報告等は年度内中の提出と事務処理を終える必要があります）
- 6 審査方法 ①事業内容が「**有益か**」と ②収支予算が「**適正か**」を、町民等で構成する町補助金審査委員会で聞き取り審査をして決定します
- 7 募集期間 令和7年 1月6日（月）～31日（金）[期限厳守]
- 8 提出方法 応募書類〈公募制補助金事業計画書〉を企画観光課へ提出してください。
書類の提出は持参または郵送でも可能です。※最新の様式を使用してください。
（※様式は役場2階企画観光課窓口、もしくは町HPから取得可能です。）



9 今後のスケジュール

①審査委員会の書類審査、ヒアリング実施 ➡ ②申請者に内示金額を通知 ➡ ③内示金額で各団体が交付申請書を町に提出 ➡ ④町からの交付決定通知で事業開始 ➡ ⑤翌年2月末までに事業を完了し、実績報告を町に提出 ➡ ⑥書類が適正と認められたら入金手続きへ

※次ページにも大切なことが書かれています

★補助金応募時の注意点とポイント！ ～ 必ずご確認ください ～



- ▼応募団体及び事業関係課の事業計画の情報共有等を目的として、企画観光課が受付後、事業計画に関連する関係課に意見照会を行います。※新規に書類の提出を求めるものではありません。
- ▼備品購入が主な事業となるもの、高額な備品を購入する場合、事業計画内容（別紙1）に購入理由も記載してください。（ヒアリングで説明していただく場合があります）
また、備品を購入予定の場合、見積書もしくは見積書に代わるものを必ず添付してください。
- ▼基本的には、同一団体による同一事業は「通算3か年」までとしています。これは、新たに応募する団体を広く受け入れるため、またその事業の3年間の実績から独立的継続性を推進するためです。
なお、4か年目以降の応募も受付しますが、継続して実施していくべき事業と認められない場合は不採択になりますので、ご理解のうえ応募ください。
- ▼応募の際、なぜその事業が必要なのか ⇒ 事業実施でどうなると思うかといった、達成すべき目的が明確であることが大きなポイントとなります。
また、備品購入で応募される団体については、備品購入後も3年以上は事業継続する長期的なビジョンがあることが前提で、継続性が明確でない場合は対象外となります。応募の際、事業内容が詳しく書かれているとわかりやすいです。
- ▼応募の際は見積書の添付や詳細な経費内訳は必須です。また、審査で認められた経費以外に補助金を使用することはできません。
- ▼審査員のヒアリングにおいて、弁当代（スタッフ分含む）や茶菓子代などの食糧費やイベント開催に伴う傷害保険経費などの一部が補助対象外になった実例があります。応募の際、それらの経費は内容精査の上、一部を自主（自己負担）経費に計上することをご検討ください。（※全てが対象外という訳ではありません）
- ▼同事業継続で応募する団体は、ヒアリングの対象となった際に令和6年度事業の実績報告（概要）をしていただく場合があります。

～ 令和6年度（2024年度）の各団体（一部）の活動を紹介します ～

— AsoBidoa — 自助から共助に繋がる地域活性化活動

AsoBidoaは、イベントを通して町や特産品の魅力を知ってもらうとともに、地域創生に向けた結束力を育む活動を行っています。

令和6年6月2日、日本海拠点館駐車場で行われたイベント「ChillTimeあじがさわ～コーヒー&キャンプ～」は集客数2,700人を動員するイベントとなりました。

また、同年9月には、昨年に引き続き、ティラノサウルスレースを開催しました。



— 鰯ヶ沢地区町内会連絡協議会 — 鰯ヶ沢地区夏祭り（盆踊り）

鰯ヶ沢地区町内会連絡協議会は、白八幡宮大祭文化保存会、鰯花会との共催による「あじがさわ港まつり」を開催しました。

同協議会は港まつり内で鰯ヶ沢地区夏祭りとして盆踊りを行いました。当日は、町観光協会の協力によるキッチンカーや町内飲食店の出店のほか、山車の運行、鰯花会による花火打ち揚げによる相乗効果により、賑わいを見せ、無事成功に終わりました。





ロングロールケーキ作りの様子

鱈ヶ沢で秋を楽しむ あじがさわde秋マルシェ開催

11月3日、鱈ヶ沢町観光協会が「あじがさわde秋マルシェ」を海の駅わんど駐車場で開催し、約3,000人が来場しました。

会場では、深谷地区で採れる鱈ヶ沢の秋の名物「深谷の栗」を使用したスイーツや、このイベントでしか購入できない限定スイーツなどが販売されたほか、キッチンカーやクラフトショップなどが出店し、買い求める来場者が行列を作っていました。

また、メインイベントの一つである、小学生以下対象の深谷の栗入りロングロールケーキ作りでは、約10メートルのロールケーキを完成させ、来場者に振る舞われました。

このほか、オリジナルスイーツ作りや乗馬体験、久慈まめぶ汁の振る舞いなどが行われ、訪れた人は食欲の秋を満喫していました。



頑張った作ったロールケーキをぱくり



多くの来場者で賑わった会場

芸術・文化の秋 町民文化祭を開催

町教育委員会は、「鱈ヶ沢町民文化祭」を開催し、鱈ヶ沢町文化振興連絡協議会（保村連一会長）や鱈ヶ沢地域婦人団体連絡協議会（工藤せつ子会長）の加盟団体などが作品展示や芸能発表を行い、日頃の活動の成果を披露しました。

展示部門は、11月2日、3日に中央公民館と山村開発センターを会場に行われ、書道や俳句、盆栽、生け花などの作品のほか、町内小学校児童の作品が展示されました。

また、芸能部門は11月3日に山村開発センターで行われ、各団体が歌や手踊りなどを披露したほか、町内園児による演舞や鱈ヶ沢中学校音楽部による三味線演奏なども披露され、観客から出演者に大きな拍手が送られていました。



美しい音色を奏でたはまなすアンサンブル

「外海吟社」俳句コーナー

十一月二日、三日の町民文化祭で俳句を作ってくれた方の作品を紹介します。沢山のご参加ありがとうございます。

新米は ことしはいっぱいうれしいな

岡田 勇矢（舞戸小四年）

しぶ柿は ほしてたべるとおいしいよ

岡田 友矢（舞戸小一年）

夕ぐれに そまる空には 赤とんぼ

岡田 マリ（建石町）

リングパイ 頬張る深夜の 至福かな

秋田谷 美乃（五所川原市）

静けさに 残月浮かぶ 秋の朝

秋田谷 望（五所川原市）

ハロウインの 祭がなくてさみしいな

秋田谷 慧（五所川原市）

秋の海 ひつべがえす貝 いとこ等と

秋田谷 壬（五所川原市）

大きいの たくさんあつめくりごはん

相磯 こすず（山形県山形市）

校庭の ぎんなんにおう 帰り道

相磯 美鈴（山形県山形市）

サンマ食う 海からばくの いぶくろへ

太田 怜助（舞戸小五年）



拝礼する平田町長

エコクリーンアファイ竣工式

11月5日、鰯ヶ沢町・深浦町で組織する西海岸衛生処理組合が、エコクリーンアファイ基幹的設備改良工事の竣工式を行い、関係者ら約45名が参加しました。

エコクリーンアファイは、施設の老朽化が進み、一日あたりのごみの処理能力が、稼働開始時の44トンから20トン程度まで低下しました。そのため、処理能力の回復と施設の長寿命化を目的に昨年からの改修工事を実施し、今年6月に工事がおおむね終了。そして11月から本格的に稼働しています。

組合管理者の平田町長は「安全で適正なごみ処理と環境負荷の低減に努め、地域の皆さんが安心して暮らせるよう、決意を新たにしている」と話しました。

軽スポーツを身近に 軽スポーツ体験会開催

11月10日、鰯ヶ沢町スポーツ推進委員は山村開発センターで「軽スポーツ体験会」を開催し、31名が参加しました。

軽スポーツとは、他のスポーツに比べ負荷が少なく、年齢や性別等に関わらず誰でも楽しめるスポーツのことです。参加者はスポーツ推進委員の指導のもと、モルック、フロアカーリング、ボッチャの3種目を体験しました。

参加者は「思ったよりも簡単にできて楽しかった」、「普段やらないスポーツなので新鮮だった」と話していました。



ボッチャを楽しむ参加者



「千雪」を頬張る生徒

町内産のリンゴ「^{ちゆき}千雪」を学校給食に提供

11月13日、町教育委員会は町内小中学校の給食に、町内産の果肉が変色しないリンゴ「千雪」を提供しました。

これは、地場産品を使った給食を提供することで、地産地消や地場産品PR、食育につながることをねらいとしています。今回提供された「千雪」は、果肉が変色しないという特徴を持っており、甘いリンゴをぜひ子ども達に食べてほしいと、建石地区のリンゴ農家の方が育てたリンゴを、町農業委員会を通して提供いただいたものです。

生徒は、みずみずしいリンゴにかぶりつき、「甘くてシャキシャキで美味しい」と話していました。

廣岡励さん、長内美香さんが民生委員・児童委員に選任されました

欠員となっていた坂本一・浜毛地区、小夜地区の民生委員・児童委員に廣岡励さん、長内美香さんが選任されました。

令和6年10月15日付で厚生労働大臣より委嘱状が交付され、11月15日、町役場で平田町長から2名へ委嘱状が伝達されました。

平田町長は「委員同士で情報共有を積極的に行い、地域のために活動してください」と激励しました。

民生委員・児童委員は地域住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めます。



長内委員（左）、廣岡委員（右）



水口さん（中央）を囲むご家族ら

水口キエさん 100歳おめでとうございます

11月20日、中村町の水口キエさんがめでたく100歳の誕生日を迎えました。同日、現在入所している介護老人保健施設しらかみのさとを加藤副町長が訪れ、顕彰状と記念品を贈呈しました。

水口さんは湯舟町出身で、中村町へ嫁ぎ、子ども4人と、孫4人に恵まれました。当日は県外からも親族が駆け付け、水口さんの百寿を祝いました。

水口さんは「長寿の秘けつは昔から雨の日も風の日も働いてきたから」と答え、最後に「みなさんいつもお世話になっていきます。ありがとうございます」とお礼を述べました。

税の作文コンクール 鰯中生が五所川原税務署長賞を受賞

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が共催した中学生の「税についての作文コンクール」で、鰯ヶ沢中学校の山下琉斗さん（1年）と、花田虹心さん（3年）が五所川原税務署長賞に選出されました。

11月21日、五所川原税務署の前川信義署長から賞状が伝達されました。コンクールには五所川原税務署管内14中学校から270点の応募があり、その中から鰯ヶ沢中学校の2名が賞に選ばれました。

作文の題材は、山下さんは町で起こった大雨災害の復旧や医療費助成などを取り上げ、花田さんはもしも税金が無かったらどうなるのかを題材としました。どちらの作品も税の重要性を強く訴える作品です。

山下さんは「入賞することができて嬉しい。大人になったらしっかり納税したい」と話しました。



五所川原税務署長から賞状を受け取る山下さん

◆令和6年度青森県地震・津波避難訓練を実施しました

地震・津波災害時における防災体制の強化と住民の防災意識の高揚を図ることを目的とし、令和6年11月15日（金）に県下一斉に令和6年度地震・津波避難訓練を実施しました。

災害想定は午前9時、青森県東方沖を震源とするM9・1の地震が発生し、3分後に青森県太平洋沿岸、陸奥湾及び青森県日本海沿岸に津波警報が発表されるもので、町では津波浸水想定区域内の鰯ヶ沢地区及び舞戸地区の町民を対象とし、津波警報発表後、近くの一時避難場所への避難訓練を実施しました。

防災

※町では「防災出前講座」を実施しています。町内会で自主防災組織を立ち上げてみませんか。講座の申込・お問合せは下記までご連絡ください。

避難訓練には89名の町民が参加し、避難に係る時間及び避難経路を確認しました。

また、指定避難所である役場となりの鰯ヶ沢中学校第2体育館では、グループに分かれ、パーティション、簡易ベッドのほか、簡易トイレの組み立てを行い、避難所設置訓練も実施しました。

避難所の運営は、役場及び地域住民の連携が不可欠なため、今回の避難所設置訓練を通じて備品の設置について体験しました。

◆この記事に関する問合せ◆

鰯ヶ沢町総務課危機管理班

【☎82-0914】



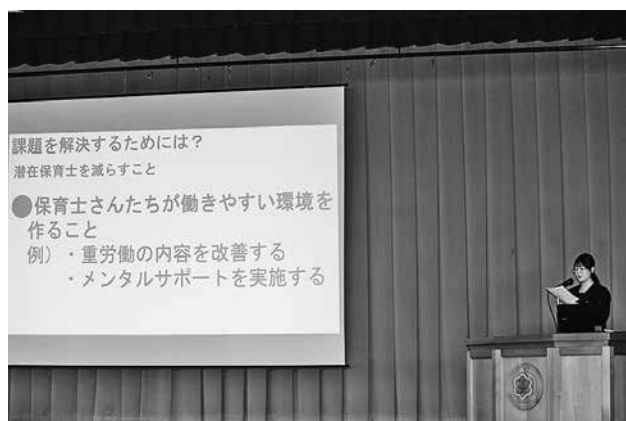


鰯高通信

○鰯ヶ沢町 未来への提案

プレゼンテーション

11月5日、本校第一体育館において2年生2名、1年生4名が鰯ヶ沢町の発展的な地域づくりのために、「鰯ヶ沢町未来への提案プレゼンテーション」を開催し、関係機関13名の方々に行いました。校内選考を経た代表者の6名は、地域資源の魅力や課題、継承していくための方策などをまとめ、堂々と提案・発表をしました。関係機関の皆様からは貴重なご意見やご助言、お褒めの言葉を頂戴いたしました。ありがとうございます。



発表の様子



生徒のアイデアについてご助言をいただきました



発表を聞く生徒



発表の様子



辞令交付式の様子

○新生徒会役員辞令交付式
11月12日、新しく生徒会役員に選ばれた4人の辞令交付式が行われました。
会長 生駒虹海（2年）、副会長 長谷川楓（1年）、会計 石沢俐緒（1年）、書記 工藤紗也（1年）に藤田校長から辞令が交付されました。



真剣に話を聞く生徒たち

○地元ICTワーカー出前講座

11月11日、地元で暮らしながら首都圏等の仕事を請けて収入を得ている3名の方の講話を通し、柔軟な働き方が西北五でも可能なことを生徒たちが具体的に知る機会となりました。

○後期生徒総会

11月21日、後期生徒総会が実施されました。生徒会役員が新しく決まり初めての総会でした。新生徒会長の挨拶と新役員紹介の後、前期生徒会事業報告と会計報告、各委員会の事業報告と反省、各部活動の活動報告及び反省が行われました。



後期生徒総会の様子

～鰯ヶ沢高校行事予定～ (1月)

- 1月14日(火) 始業式
- 1月16日(木) 進路ガイダンス
- 1月21日(火)～24日(金)
2学年修学旅行
- 1月28日(火)～31日(金)
3学年学年末考査

図青森県立鰯ヶ沢高等学校 ☎0173-72-2106
HP: <https://www.ajigasawa-h.asn.ed.jp/>

毎月1日は「あじがさわ健康の日」

1月のテーマ「運動」

疲れしないデスクワークの工夫

パソコンやモバイル等の普及により、座っている時間が長くなった現代人。身体を動かすことが減少した弊害と思われる不調は、人間本来の体の構造どおり立つ、座る、歩くことで解消できるものもあるそうです。今回はデスクワーク時の工夫を紹介します。

パソコンのモニターは目の高さに合わせる

- ・目線の高さにモニターの中心を合わせると、首と背すじが伸びる。
- ・高さを変えられない場合は、モニターの下に箱や台、分厚い本などで高さの調整を。伸縮可能な外付けのアームも便利。
- ・キーボードはなるべく手前に置く。すると肘が肩の真下にきて、胸が開く。



立って作業する時間を増やす

- ・1時間ごとに立つ作業を入れてみる

椅子の高さを1cm変えてみる

- ・時々座面の高さを1cm高くしたり、低くしたりすると、姿勢が微妙に変化し疲れが1か所に偏らない。

本や資料を読むときは顔を正面に向ける

- ・目の高さに本を持ち上げて読む。その際、脇を締めると腕が安定する。
- ・下を向く作業はこまめに休憩しながら行う。時々頭を前後左右に傾けるなどして首のゆがみをリセットしよう。

デスクワーク中1時間に1回はストレッチ休憩を

- ・こまめに目の休憩をはさむと、疲れ目を予防できる。
- ①遠くの目標物を見る（山や高い建物など）
- ②眼球運動をする
（眼球を左右交互に回す、こめかみと目頭を押さえる、こすった手を目にあて適度に圧迫しながらリラックス）
- ③首ストレッチをする
（両手を組み思いきり伸ばして、顔を真上に向けて深呼吸）

予防接種は冬休み中に受けましょう！

●4月に小学校に入学するみなさん

麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）2期の接種期限は令和7年3月31日までです。

●小学校6年生のみなさん

二種混合ワクチンの接種期限は13歳の誕生日の前日までです。中学校に入学すると勉強や部活で忙しく接種を逃しがちです。

※上記対象者以外の方も、お子さんの予防接種の受け忘れがないか、改めてチェックしてみてください。



1月の乳幼児健診日程

健 診	健診日 [受付時間]	場 所	対 象	持ち物
3歳児健診	1月23日(木) 【12:20~12:40】	中央公民館 2階和室	令和3年6月生まれ 令和3年7月生まれ 令和3年8月生まれ	母子健康手帳 バスタオル ほか
すくすく健診	1月31日(金) 【12:50~13:00】		令和4年6月生まれ 令和4年7月生まれ 令和4年8月生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票 ほか

個別健(検)診の申込み受付中！

個別健(検)診の申込みを随時受付けています。今年度の対象となる方は、負担の少ない料金で受診することができます。まだ受診していない方はこの機会にぜひご利用ください。

なお、健(検)診受診には期限がありますので、申込みはお早めをお願いします。

特定健診・後期高齢者健診

【対 象】 40歳以上の国民健康保険加入者及び後期高齢者医療保険加入者

【料 金】 無料（本来は10,131～10,351円）

【指定医療機関】 鱈ヶ沢病院・越前医院・七ツ石内科

【受 診 期 限】 令和7年2月28日（金）

☎・問ほけん福祉課 国民健康保険班[☎82-0956]

胃がん検診（胃内視鏡検査）

【対 象】 50歳以上の昭和奇数年生まれ

【料 金】 2,000円（本来は12,650円）

【指定医療機関】 鱈ヶ沢病院

【受 診 期 限】 令和7年2月28日（金）

※予約状況により、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

☎・問ほけん福祉課 健康推進班[☎82-0955]

婦人検診

【対 象】 ◆子宮頸がん検診：20歳以上の昨年度未受診の女性

◆乳 が ん 検 診：40歳以上の昨年度未受診の女性

【料 金】 各500円（本来は子宮頸がん検診8,404円、乳がん検診7,392円）

※無料受診券対象の方は無料で受診できます。

【指定医療機関】 申込みの際、お問合せください。

【受 診 期 限】 令和7年2月28日（金）

☎・問ほけん福祉課 健康推進班[☎82-0955]



1月～2月は

『はたちの献血』キャンペーン月間です



寒さが厳しくなるこの季節は、風邪やインフルエンザの流行などにより、献血者が減少しがちです。特に10代、20代の献血協力者が減少しています。

日本赤十字社では、1月1日から2月28日までの2か月間、「はたち」を迎える若者を中心に広く皆さんに向けて『はたちの献血』キャンペーンを実施します。

ぜひ、この機会にお近くの献血会場で献血へのご協力をお願いします。

五所川原保健所 こころの健康相談

1月9日（木）13：00～14：00 ☎0173-34-2108（要予約）



使用期限が近づいています！ 無料クーポン券を使用して風しん抗体検査を受けましょう ～昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性の方へ～

町では、対象年齢の男性でこれまで無料クーポン券を使用して風しん抗体検査や予防接種を受けていない方を対象に、昨年5月に無料クーポン券を再送付しています。この際に送付した無料クーポン券の使用期限は、令和7(2025)年2月28日です。

無料で受けられるこの機会に検査を受けましょう。



～風しんの流行は突然やってきます～

この年代の男性は、公的に予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあります。

あなたがきっかけとなり、妊婦さんが風しんに感染すると赤ちゃんが障がいをもって生まれる可能性があります。

風しんはマスクと手洗いでは予防できません。社会全体で抗体を獲得することが重要です。

過去に無料クーポン券を使用して、風しん抗体検査や予防接種を受けている場合は、再度受けることはできません。転居等で鯉ヶ沢町外で発行された無料クーポン券を使用して実施したことがある場合も同じです。

申・問ほけん福祉課 健康推進班 ☎82-0955

『シニアカフェ～栄養教室～』 参加者募集

年齢とともに、知らず知らずのうちに心身の衰えが進み、低栄養やロコモティブシンドローム（運動器症候群）、また、認知症やフレイル状態（健康から要介護へ移行する中間の時期）になる可能性があります。

そこで、シニアのみなさんの健康づくりをサポートするため栄養教室を開催します。自分や家族のために食生活を見直したい方、また、興味や関心のある方、ぜひお気軽にお申込みください。

対象▶町内在住の方

場所▶舞戸公民館（調理室）

日程▶令和7年1月20日（月） 受付9：00～ 調理等9：30～12：00

持ち物▶エプロン、三角巾

申込締切▶令和7年1月15日（水）まで



食べているつもりでも摂れない栄養、上手に摂るコツを学んでみませんか？

申・問ほけん福祉課 健康推進班 ☎82-0955

医療法人 梶 衆会



セツ石内科

鯉ヶ沢町大字セツ石町27-1

TEL 0173-72-2879

外来診療・オンライン診療

院長 今 昭人

■受付時間／ 午前 8：30～13：00
午後 14：30～18：00
■休診日／ 木曜日・日曜日・祝日

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザに注意しましょう！

気温が低くなり空気が乾燥する秋から冬は、かぜやインフルエンザなど呼吸器感染症の罹患率が1年の中で最も高まる季節です。

今シーズンは、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行のおそれもあります。新型コロナウイルス感染症もインフルエンザも感染予防の基本は同じで、咳やくしゃみから飛び散ったウイルスを吸い込む「飛沫感染」や手についたウイルスが鼻や口を通して体内に入る「接触感染」を防ぐことがポイントです。

流行が始まる前から予防対策をしっかりと身につけ、一人ひとりが「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

感染予防対策

- ・こまめに手洗いをしましょう
- ・日頃から十分な休養とバランスの取れた食生活を心がけましょう
- ・できるだけ人混みを避け、マスクを着用するようにしましょう
- ・室内はこまめに換気しましょう
- ・重症化予防のために、流行前に予防接種を受けることを検討しましょう



歯科健診を受けましょう ～申込みの締め切りが近づいています！～

広報あじがさわ12月号でもお知らせしていますが、町では12月から歯科健診を行っています。歯科健診で歯周病等を早期に発見し、歯と全身の健康を守りましょう。

対象▶①国民健康保険加入者で40歳、50歳、60歳、70歳の方（年度末年齢） ※先着20名

②後期高齢者医療保険加入者で76歳の方（年度末年齢） ※先着20名

実施医療機関▶鰐ヶ沢病院 歯科

料金▶無料

実施期間▶令和7年2月28日（金）まで

申込み▶ほけん福祉課健康推進班（☎82-0955）へ連絡をお願いします。必要書類を送付します。

※**申込期限：令和7年1月31日（金）まで**

※健診内容以外の検査や処置を受ける場合は有料となりますので、医師とよくご相談ください。



66歳以上の方への助成がまもなく終了します （高齢者肺炎球菌ワクチン接種）

町では、独自の取組として、66歳以上の任意接種対象の方に高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成してきましたが、**令和7年3月31日をもって終了します。**

66歳以上の方でまだ接種していない方は**令和7年4月1日からは全額自己負担**になりますので、この機会に早めの接種をご検討ください。（定期接種の方への助成は、令和7年度以降も継続して実施します。）

※詳しくは、広報あじがさわ12月号をご覧ください。

問ほけん福祉課 健康推進班[☎82-0955]

--- 社会福祉法人 音羽会 ---

〒038-2712 鰐ヶ沢町大字長平町字甲音羽山 65-412

介護老人保健施設 ながだい荘（入所・通所）

☎0173-72-1122

グループホーム うぐいすの里 ☎0173-72-1314

〒036-8066 弘前市向外瀬字豊田 319-1

住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

シニアシティ弘前 ☎0172-55-5858

天然温泉、全個室：エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン（IHヒータ）付

ホームページ <http://otowakai.or.jp/>

ー土地建物の悩みごと まずはお電話くださいー

ー鰐ヶ沢町内までお伺いいたしますー

有限
会社

橘商事不動産

（青森県知事(9)2340号／代表取締役：橘 文哉）

TEL ☎ / 0173-35-4171

Webサイト

〔土地、住宅、店舗、事務所、アパート、空き家等の
売買・賃貸サポートいたします。（定休日も電話対応可）〕

五所川原市字大町502-4 / 9:00～17:00（定休日：土日祝）



令和7年1月開設

「鯉ヶ沢町こども家庭センター」

鯉ヶ沢町は、子ども・子育て支援を推進するために
保健師 と 助産師 を配置しています！

※母子支援センターは、こども家庭センターに変わります。



安心して妊娠・出産・子育てができるよう
一人ひとりに寄り添った支援を行います。



妊 娠

- ・初めての妊娠で不安がいっぱい！
- ・気分の落ち込みや悲しくなるときがある。
- ・イライラしてしまう。
- ・体重の増えが心配。
- ・出産費用など経済的なことが心配。



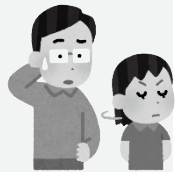
出産・産後

- ・初めての出産で陣痛の始まりや呼吸法など不安だらけ・・・
- ・母乳やミルクは足りてるかな、体重はちゃんと増えてるかな・・・
- ・夜泣きやぐずりが大変で疲れてしまう。



子育て

- ・成長や発達が順調なのが気になる。
- ・離乳食はどんなふうに進めたらいいの？
- ・かんしゃくが強くて対応に困る。
- ・育児について相談できる人がいない。



♡子育てが楽しくなるよう次のメニューでサポートします♡

- ・妊娠届出
- ・母子健康手帳の交付
- ・沐浴指導
- ・相談（訪問・メール・LINE）

- ・安産レッスン
- ・母乳育児の支援
- ・乳幼児健診
- ・発育・発達相談

- ・おむつの支給
- ・離乳食教室
- ・子育て支援センター
- ・放課後ルーム

・産前・産後ケア事業 ・ベビー用品の貸し出し ・ママサポート（家事・育児支援）事業

・予防接種・手当（給付金）・子育てイベント・一時預かり・ショートステイ・不登校・ヤングケアラー

妊娠、出産、子育て・・・なんでもお気軽にご相談ください

【お問合せ】 鯉ヶ沢町こども家庭センター

（役場 ほけん福祉課内 子ども家庭班・健康推進班）

電話：0173-82-0954／0173-82-0955



こども家庭センターだより



〈放課後ルームについて〉

鰯ヶ沢町放課後ルームは、保護者が就労等により、日中留守にする家庭の小学校の児童に対し、学校や町内の施設を利用して適切な遊びや生活の場をつくり、その健全な育成を図ることを目的として実施している事業です。

▶対象児童

保護者が就労等により家庭にいない小学校児童（ただし、祖父母などが監護できる場合を除く）が対象です。「就労等」には、保護者の疾病や障がい、看護や介護、就学・職業訓練、母が出産前後なども含まれます。詳しくはご相談ください。

▶開設場所

西海小学校の児童：西海小学校 低学年棟体育館隣
舞戸小学校の児童：鰯ヶ沢町にこ子ども館
（旧鰯ヶ沢幼稚園）

☆舞戸小学校からの移動は、にこにこ子ども館まで徒歩で移動します。（支援員の付き添いあり）

☆春・夏・冬休みや学校行事の振替休業日は、にこにこ子ども館で両校合同で実施します。

▶開設日・開設時間

平日：下校後から18：00まで

春・夏・冬休みや振替休業日：

月曜日～土曜日 7：30～18：00

（年末年始・祝日・8/13除く）

▶新年度利用開始日

令和7年4月1日（新1年生も利用できます）

▶利用者負担金

月額3,300円（おやつ代含む）

※月11日以上の利用の場合

利用日数により金額が変わります。きょうだい割引もあります。

☆詳細については下記にお問合せください。

鰯ほけん福祉課 子ども家庭班 こども家庭センター[☎82-0954] ✉boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

こんにちは！地域包括支援センターです！！

～みんなで予防！口腔フレイル！～



■口腔フレイルってなに？

口腔フレイルとは歯や口、飲み込み（嚥下）の機能が衰える状態のこと。

■口腔フレイルの症状

- ・硬いものが食べにくくなる
- ・食事の時にむせる
- ・口が乾きやすくなる
- ・かむ力が弱くなる など

放置すると



食事が楽しくないな…
全然食べられないな…

■食事が摂れなくなる

栄養不足から体重減少や筋力低下などにつながる。

いきいきシニアコーナー

～元気で輝いている方を紹介します～



山本 文子さん（岩谷）

積極的に町の事業に参加して、たくさんの刺激をうけることが元気の秘訣と語る山本さん。笑顔が輝く素敵なシニアです。

■予防や改善方法

- ・よく噛んで食べるように意識しよう！（一口あたり30回が目標！）
- ・食事の前に口周りの準備体操をしよう！
 - *あいうべ体操：「あ」、「い」、「う」、「べ」と発音しながら形に合わせて大きく口を開き、「べ」で舌を下に伸ばす体操
 - *パタカラ体操：「パ」、「タ」、「カ」、「ラ」を「パパパ・・・」、「タタタ・・・」のように連続して発音する体操
- ・定期的に歯科検診へ行き歯や入れ歯の治療をしっかりと行おう！

☆全身の健康を守る第一歩として

お口の健康づくりを始めてみましょう！

鰯ほけん福祉課 地域包括支援センター[☎82-0959]

★今月のおすすめ本★

《児童書》「りんごのまほう」

作・絵：うえだ しげこ／出版社：教育画劇

じいじとばあばからの宅配便として、色とりどり美しい、いろんなフルーツと一緒にゆうくんちにやってきたりんごちゃん。てっきり家族みんなの人気者になって美味しく食べてもらえると思っていたのに、すぐに食べてもらえないばかりか…冷蔵庫の底の底、「野菜室」に入れられて…。

かわいくていじらしい冷蔵庫に暮らす食べ物たちの活躍に思いを馳せてみませんか？

おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。なお、新刊図書は好評につき、貸出中場合があります。1人2冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願いします。（予約可）

日本海拠点館では小学生以下のお子さんを対象に「こどもブックラリー」を実施しています。奮ってご参加ください。

開館時間▶9：00～17：00

休館日▶月、火曜日

（第4木曜日は蔵書点検のため、図書コーナー休み）

返却場所▶日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館
問日本海拠点館 図書コーナー[☎72-5555]



温水プールからのお知らせ

◎大会開催日

◆令和7年1月26日(日) 津軽地区冬季水泳競技大会

※大会開催中は一般開放は行いません。

室内温水プール利用時間

曜日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
水・木・金		13：00 15：00	15：30 17：30	18：00 20：00
土・日 祝日	10：00 12：00	12：30 14：30	15：00 17：00	

※健康維持や衛生管理のため、2時間入れ替え制となっています。

※各回に10分間の休憩時間があります。

鯉ヶ沢スイミングクラブ新規会員登録中！

入会をご希望の方は、プール窓口でお申込みください。

問室内温水プール[☎72-5700]

利用状況等は
こちらから



2025年農林業センサスを実施します

農林水産省では、令和7年2月1日を基準日として「2025年農林業センサス」を実施します。

この調査は、我が国の農林業・農村地域の実態を明らかにするため、5年ごとに行う極めて重要な調査で、農林業を営んでいる世帯が調査の対象となります。

調査対象世帯には、調査員が訪問し、調査票の記入をお願いいたしますので、調査回答にご協力願います。

問企画観光課 企画振興班[☎82-0922]



農林業センサス

果樹農家の皆さまへ

りんごの改植・園地整備のご案内

～果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業～

令和7年度にりんご改植・特認事業（防風網など）を実施したい方は、下記のとおりの事業要望の受付を開始していますのでお申込みください。

事業対象者▶認定農業者、果樹経営面積が1.0ha以上の農家、認定新規就農者など

補助率▶定額または定率1／2以内

提出書類▶申込用紙に事業内容及び面積などを記入し提出してください（特認事業の場合は見積書含む）

申込期限▶令和7年3月10日（月）

受付場所▶

・つがるにしきた農協つがる白神統括支店[☎72-2783]

・農林水産課 農林班[☎82-0946]

※特認事業を実施する園地は果樹共済などに加入している必要があります。

～障がいをお持ちのお子さんのために～

特別児童扶養手当について

特別児童扶養手当は、児童の福祉推進を図るための制度です。



精神や身体に障がいのある20歳

未満の児童を養育している父母や、父母にかわって児童を養育している方に支給される手当です。

◆児童が児童福祉施設等に入所している場合は、手当を受けることができません。

◆ご家庭の所得状況によっては、手当を受けられない場合があります。

※手当に関するご相談を随時受付しています。

問・問ほけん福祉課 子ども家庭班[☎82-0952]

子ども医療費助成制度について

鯉ヶ沢町に住所があり、健康保険に加入している高校生年代までのお子さんの医療費の自己負担分について、町や県が助成する制度です。（未就学児分は町と県が、小・中・高校生年代分は町が助成しています。）

対象年齢▶0歳から高校生年代まで

対象範囲▶入院・通院に係る医療費

（入院時食事療養費を除きます）



助成方法

①県内の医療機関等を受診するときに「受給資格証」と「マイナ保険証」または「資格確認書」などを提示することで、窓口での自己負担分についてお支払いがなくなります（現物給付）。

②整骨院や県外の医療機関を受診するときは、「マイナ保険証」または「資格確認書」などを提示し、窓口で支払った医療費の領収書を持って下記問合せ先へ申請してください。翌月末日に、口座へ振込みます（償還払い）。

※受診した翌月から4か月以内に申請する必要があります。ご不明な点等ございましたら、お気軽に下記までお問合せください。

問・問ほけん福祉課 子ども家庭班[☎82-0952]

要介護認定者に対する所得税、町・県民税の障害者控除について（税申告用）

障害者手帳などの交付を受けていない65歳以上の方で、要介護の判定を受けていて右の要件にあてはまる場合は、所得税や町・県民税の申告の際に「障害者控除対象者認定書」を添付することで障害者控除が受けられます。

介護保険被保険者証（オレンジ色）の介護度を確認し、ほけん福祉課介護保険班へ申請してください。令和6年12月31日現在の状況で判定し、後日認定証を送付します。

詳しくは、右記までお問合せください。

☎・📠ほけん福祉課 介護保険班[☎82-0957]

障害者控除の対象となる要件	障害者の区分	所得控除額	
		所得税	町・県民税
・要介護概ね1～3の高齢者 ・要介護認定されており、日常生活自立度Ⅱa～Ⅲbの方	障害者	27万円	26万円
・要介護概ね4～5の高齢者 ・要介護認定されており、日常生活自立度Ⅳ～Ⅴの方	特別障害者（同居の場合）	40万円（75万円）	30万円（53万円）

令和7年度 認定こども園新規入所児童募集！
在園児の継続利用は現況届の提出が必要です

令和7年4月に認定こども園への入所を希望するお子さんを募集します。また、在園児の継続利用には、現況届の提出が必要です。

入所に関する詳細は、ほけん福祉課及び町内各施設で配布している案内チラシをご覧ください。

申請書類配布場所▶ほけん福祉課 子ども家庭班
町内各認定こども園

対象児童▶鰯ヶ沢町に住民登録があるお子さん

受付期間▶1月6日（月）～31日（金）

受付場所▶新入児 ⇒ ほけん福祉課

継続児 ⇒ 利用中の各施設

町外施設利用児 ⇒ ほけん福祉課

※マイナンバー制度により、新規申込みの際は、本人確認（番号確認と身元確認）が義務付けられています。ご理解・ご協力をお願いします。

※上記期間終了後も、募集は随時行っています。



施設名	施設の種別	バス送迎	通常保育以外の事業	電話番号
私舞戸子の星こども園	幼保連携型認定こども園	あり	・一時預かり・延長保育（19時まで） ・子育て支援センター	72-2277
私たていし愛児園	保育所型認定こども園	あり	・一時預かり・子育て支援・学童保育	72-1246
私つくしの森	保育所型認定こども園	あり	・一時預かり・延長保育（19時まで） ・病後児保育・祝日保育・子育て支援	72-2704

【みなみ保育園の閉園について】

みなみ保育園は、令和7年3月31日をもって閉園することになりました。これに伴い、令和7年度の新規入所児童の募集は行いません。

☎ほけん福祉課 子ども家庭班[☎82-0952]または 各認定こども園

令和7年鰯ヶ沢町消防団出初式に伴う通行止めのお知らせ

令和7年鰯ヶ沢町消防団出初式を、鰯ヶ沢駅前地区で開催します。それに伴い、下記の通り全面通行止めでの実施となりますので、近隣の事業者や住民の皆さまにはご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

当日は、鰯ヶ沢町消防団員の雄姿と消防車両がたくさん集合します。一般観覧は自由となっていますので、ぜひお気軽にご覧ください。

（一般観覧に伴う駅前地区への車での乗り入れはできません）

開催日時▶令和7年1月12日（日）9：10～

通行止め時間帯▶8：30～10：00

通行止め区間▶鰯ヶ沢駅前通り一帯

（JAつがるにしきたつがる白神統括支店前～

ローソン鰯ヶ沢駅前店）

通行止め形式▶車両全面通行止め（歩行者・路線バスの通行は可）



☎鰯ヶ沢消防署[☎72-2710]

鱈ヶ沢町農業委員を募集しています

町では、令和7年5月12日で任期満了を迎える町の農業委員を募集しています。農業に精通した方なら自薦・他薦によりどなたでも応募できますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、12月中旬に配布した農業委員募集のチラシをご覧ください。

対 象 者	農業に関する識見を有し、農業委員会の所掌に属する事項に関して職務を適切に行うことができる方が対象です。
募 集 人 数	14人
農 業 委 員 の 主 な 役 割	(1)農地の権利移動等に係る申請地の現地確認 (2)農地の権利移動等の申請の審査・許可決定等のための会議への出席 (3)遊休農地の発生防止・解消、担い手への農地の利用集積、新規就農支援の活動等 (4)農地中間管理機構との連携活動 (5)その他農業委員会が必要とする活動等
任 期	令和7年5月13日～令和10年5月12日 3年間
報 酬	月額15,500円
応 募 方 法	【推薦・応募の方法】※詳細は配布したチラシをご覧ください。 推薦届・応募届（町役場総務課から直接又は町のホームページからダウンロードできます）に必要事項を記入し、持参又は郵送によりお申込みください。
応 募 期 間	令和6年12月13日（金）～令和7年1月14日（火）必着でお願いします。 （中間と最終の応募状況を町のホームページ上で公表します） ※受付は12/28～1/5、土、日、祝日を除きますのでご注意ください。
選 考 方 法	応募された中から町の選考委員会で14名が選出され、議会の同意を得て委員となります。

申・問総務課 総務班【☎82-0912】

公共施設などの年末年始休業のお知らせ

年末年始期間（令和6年12月28日～令和7年1月5日）の公共施設等は、下記のとおり休業となります。町民の皆さまにはご理解とご協力をよろしくお願い致します。

◆公共施設（指定管理施設含む）

町 役 場 【☎72-2111】	12月28日（土）～1月5日（日）
日本海拠点館 （図書コーナー含む） 【☎72-5555】	12月29日（日）～1月3日（金）
中央・地区公民館	
室内温水プール 【☎72-5700】	12月28日（土）～1月3日（金）
斎 場	12月31日（火）～1月2日（木） ※ペットの火葬は12/28（土） ～1/5（日）の期間不可
海の駅わんど 【☎72-6661】	12月31日（火）午後3時～ 1月3日（金） ※1/4（土）から通常営業

◆「あじバス」運行日程

12月28日（土）～1月5日（日）

赤石地区・中村地区・鳴沢地区

土・日・祝日の時刻で運行

本町線・鳴戸線 終日運休

12月30日（月）～1月2日（木）

市街地巡回線 終日運休

問企画観光課 企画振興班【☎82-0922】



◆鱈ヶ沢病院

12月28日（土）～1月5日（日）

救急診療での対応となります。

問鱈ヶ沢病院【☎72-3111】

◆エコクリーンアフィ

【自己搬入】12月31日（火）～1月3日（金）

1月4日（土）からは通常どおり自己搬入を受付けます。

※1月4日は土曜日のため受付は午前まで

問エコクリーンアフィ【☎76-3700】

◆ごみ収集

【収集業務】12月31日（火）～1月3日（金）

1月4日（土）から通常どおりごみ収集業務が行われますが、開始後の1週間はごみが大量に出ます。ごみ集積所の大きさ等を考慮し、小分けに出すようご協力をお願いします。

- ・各町内のごみ集積所はきれいに利用しましょう
- ・ごみ袋はきちんと縛り、風に飛ばされたり、カラス等に荒らされたりしないよう工夫しましょう



★新年も3つの「きる」で生ごみを減らそう！

食材は使い「きる」
料理は食べ「きる」
生ごみは水気を「きる」

問総合窓口課 生活衛生班【☎82-0939】

「環境影響評価法」に基づき「(仮称)つがる洋上風力発電事業に係る環境影響評価方法書」を縦覧し、住民説明会を開催します

「環境影響評価法」に基づき、「(仮称)つがる洋上風力発電事業に係る環境影響評価方法書」を縦覧し、住民説明会を開催致します。

事業者の名称▶株式会社グリーンパワーインベストメント

代表者の氏名▶代表取締役 坂木 満

事務所の所在地▶東京都港区赤坂一丁目11番44号赤坂インターシティ9階

対象事業の名称▶(仮称)つがる洋上風力発電事業

種類▶風力発電所設置事業(洋上)

規模▶発電設備出力 600,000キロワット

対象事業実施区域▶青森県つがる市、西津軽郡鰺ヶ沢町の沿岸及び沖合

環境影響を受ける範囲であると認められる地域▶つがる市、鰺ヶ沢町、深浦町

縦覧の場所▶鰺ヶ沢町役場企画観光課

※電子縦覧 <http://greenpower.co.jp>

期間▶令和6年12月27日(金)から令和7年2月7日(金)まで

意見書の提出▶環境影響評価方法書について、環境の保全の見地からのご意見をお持ちの方は、書面に住所・氏名・意見(意見の理由を含む)をご記入のうえ、令和7年2月21日(金)までに、縦覧場所に備え付けております意見書箱にご投函くださるか、問い合わせ先へご郵送ください(当日消印有効)。

【住民説明会】

日時▶令和7年1月22日(水) 18:00~19:00

場所▶鰺ヶ沢町中央公民館(青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字本町209-2)

※縦覧及び住民説明会を中止する場合等、最新の情報については、下記URLで示されるサイトにて確認いただくようお願いします。

[URL: <https://greenpower.co.jp/category/environmental-impact-assessment/>]

問(株)グリーンパワーインベストメント

[〒038-3135 青森県つがる市木造有楽町45-1]

[☎0173-26-7315]

住民観光意識調査への ご協力をお願い

当調査は、お住まいの地域の観光に対する考え方や思いを知るためのものです。

いただいた回答は、津軽地域の観光促進のための参考とさせていただきます。

対象地域▶津軽圏域14市町村

特典▶アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で、3か月ごとに15名の方へ津軽圏域の特産品セット(3,000円相当)をプレゼントいたします。

※アンケートの回答は実施期間内でお一人様1回までとさせていただきます。

調査期間▶令和6年6月~令和7年2月末

問(一社)ClanPEONY津軽

(クランピオニーつがる)

[☎0172-88-6090]

[✉cptsugaru@gmail.com]

アンケート回答・
プレゼント応募は
こちらから



みんなで徹底しよう！「三ない運動」

政治家の寄附は禁止！有権者が政治家に寄附を求めることも禁止です

年末年始はお歳暮やお年賀など、何かと贈り物をする機会の多いシーズンです。この機会に皆さまに改めてご理解いただきたいのが、きれいな政治、お金のかからない政治の実現、選挙の公正の確保を目指す「三ない運動」(贈らない、求めない、受け取らない)です。

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることはもちろん、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも、公職選挙法により禁止されています。

皆さま一人ひとりが選挙のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

次の行為が禁止されています

【平時より禁止されるもの】

- 政治家の寄附の禁止
- 政治家の関係団体の寄附の禁止
- 政治家の後援団体の寄附の禁止
- 政治家への寄附の勧誘・要求の禁止

【選挙に関して行うことが禁止されるもの】

- 政治家の氏名等を冠した団体の寄附の禁止
- 請負等の契約の当事者の寄附の禁止

【その他、禁止されている行為】

- 政治家が選挙区内にある者に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞などのあいさつ状を出すことは禁止されています。
- 政治家や政治家の後援団体が選挙区内にある者に対して、主として挨拶を目的とする有料の公告を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットなどに出すと処罰されます。

出典・引用：広報紙「総務省」(2024年12月号)より

政治家の寄附禁止の対象例



※政治家本人が結婚披露宴、葬式などに自ら出席してその場で行う場合には、罰則が適用されない場合があります。



総務省ホームページ

問鰺ヶ沢町選挙管理委員会(総務課内)

[☎82-0912]

県税納税証明書が必要な皆さんへ

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業法に基づく決算等届出、建設業許可申請、所得税確定申告等のため、県税（法人県民税・法人事業税・特別法人事業税、個人事業税等）の納税額または未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類等をご準備ください。

詳細は
こちらから



【納税義務者本人（法人の場合は代表者）が交付申請する場合】

- ①申請書（県ホームページからダウンロードできます。記載例も掲載しています）
- ②本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など写真付きの公的書類）
- ③手数料（1件につき青森県収入証紙400円）

【代理人が交付申請する場合】

- 前記①③のほか、
- ④委任状（納税義務者本人（法人の場合は代表者）が自署したもの。申請書「委任に関する事項」欄使用可）
 - ⑤代理人の本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など写真付きの公的書類）

納税証明書は、納税者の皆さんの大切な情報を証明するものです。窓口での確認を厳正に行っていますので、ご協力をお願いします。

郵送による交付申請もできます。詳しくは県ホームページをご覧ください。

〒0173-34-2111（内線205）
青森県庁 納税管理課

青森県立障がい者職業訓練校 令和7年度訓練生募集

青森県立障がい者職業訓練校では、令和7年度の訓練生を以下のとおり募集します。

科名▶①デジタルデザイン科

②OA事務科

③作業実務科

募集定員▶①②各15名

③ 10名

訓練期間▶1年間（4月～3月）

募集期間▶令和7年1月6日（月）～
令和7年1月31日（金）

入校試験日▶令和7年2月7日（金）

試験会場▶青森県障がい者職業訓練校
（弘前市緑ヶ丘1-9-1）

試験方法▶①②職業適性検査、面接
③ 適性検査、面接（保護者同伴）

募集対象▶①②知的障がいがない方

③ 知的障がいがある方
青森県立障がい者職業訓練校
[☎0172-36-6882]

あなたも看護補助者として 働きませんか

青森県ナースセンターでは、看護補助者の無料職業相談を開始しました。資格のない方も安心して就業出来るよう、研修や病院見学を準備しています。ぜひご相談ください。

*青森県ナースセンター（青森市）では来所・電話・メールで随時、相談を受け付けています。ぜひご利用ください。

平日▶9:00～12:00、13:00～16:00

☎（公社）青森県看護協会
青森ナースセンター
[☎017-723-4580]

詳細は
こちらから



青色申告1年目から加入可能！ 収入保険に加入しませんか？

これまで、収入保険に加入するためには、2年以上の青色申告の実績が必要でしたが、制度改正により1年分の青色申告実績で加入できるようになりました。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和7年から青色申告をされる方であれば、令和8年1月から収入保険に加入することができます。

詳細はホームページをご覧ください。下記へお問合せください。

☎青森県農業共済組合（NOSAI青森）津軽支所
[☎0173-33-1513]

ホームページは
こちらから



国立県営宮城障害者職業能力開発校 令和7年度受講生募集

科名▶①Webデザイン科、②OAビジネス科
③総合実務科

募集定員▶①②各10人、③20人

※1次選考で定員を満たした科は募集いたしません。

訓練期間▶令和7年4月10日（木）～

令和8年3月12日（木）まで

募集期間▶①②令和6年12月23日（月）～

令和7年1月20日（月）まで

③ 令和6年12月25日（水）～

令和7年1月30日（木）まで

選考日▶①②令和7年2月14日（金）

③ 令和7年2月18日（火）

選考場所▶宮城障害者職業能力開発校
（仙台市青葉区台原5丁目15-1）

募集対象▶

・①②身体・精神・その他の障害のある方（知的を除く）

・③ 療育手帳所持者

※「その他」とは、難病・高次脳機能障害などの診断を受けている方で、手帳をお持ちでない方も対象となります。

その他▶費用・応募方法など詳しい情報は当校のホームページをご覧ください。

☎国立県営宮城障害者職業能力開発校
[☎022-233-3124]

鯉ヶ沢町地域職業相談室 開庁日時変更のお知らせ

鯉ヶ沢町地域職業相談室は、令和7年1月より毎週金曜日（午前10時から午後4時）のみの開庁となりました。

開庁日時以外の平日は相談室内のオンライン相談ブースをご利用ください。PC画面を通じて、ハローワーク窓口と同じように専門スタッフと相談することができます。

利用日時▶オンライン相談ブース

月～金曜日（土日祝を除く）

10:00～16:00

場所▶鯉ヶ沢町中央公民館1階

☎ハローワーク五所川原
[☎0173-34-3171]

放送大学 入学生募集のお知らせ

放送大学では、2025年4月入学生を募集しています。

放送大学は、BS放送やインターネットで授業を行う通信制の大学です。「大学を卒業したい」「働きながらスキルアップを目指したい」「家事・育児をしながら学びたい」「リタイア後の学びを楽しみたい」など、それぞれの目的で、様々な年代や職業の方が学んでいます。

詳しい資料を無料でお送りしますので、お気軽にご相談ください。

●放送大学の特徴と魅力

- ・放送大学は正規の通信制大学です。
- ・学ぶ意欲が入学資格。学力試験はありません。
- ・半年の在学もOK。1科目から学べます。（約300科目を開講）
- ・負担の少ない授業料が魅力です。（1科目／2単位：12,000円）
- ・受講から単位認定試験までオンラインでできますので、今の学び方としても注目を集めています。
- ・学習センターやサテライトスペースが様々な相談に対応します。

●出願期間

令和7年3月11日（火）まで

※放送大学ウェブページでも受け付けています。

詳細は
こちらから



☎放送大学青森学習センター
[☎0172-38-0500]

津軽の中の鯨ヶ沢

第37回

日本海海運と鯨ヶ沢⑩

前回に引き続き、1840年代半ば頃の鯨ヶ沢の船問屋の取引状況について紹介します。今回は、村上屋又兵衛に寄港した廻船について見ていきます。

さて、天保15年(1844)の2月から9月までに又兵衛の店に寄港した廻船は合計29艘です。各廻船の船員数は2〜8人なので、いずれも小型か中型の船と推定されます。出身地で分類すると越後が11艘で最も多く、鯨ヶ沢が8艘、小泊が4艘、越中が2艘、江差と酒田、越前と加茂(愛知県みよし市・豊田市辺り)から1艘ずつとなっています。

廻船の傾向を見ると、複数回やってきた廻船が多く見られ、29艘のうちリピーターが11艘で、割合にしておよそ38%でした。これは、これまで紹介してきた船問屋よりも高く、常連を増やして取引数を増やすことが又兵衛の経営戦略だったのだと考えられます。

ところで、この資料の巻末には、当時の鯨ヶ沢町の役人について記されていて、浜町と本町一丁目の「名主」として「山城屋又兵衛」の名が記されています。この人物は村上屋又兵衛と同一人物と考えられます。というのも、櫻井冬樹著『北前船主との交流』に、又兵衛が九二塩屋宛てに発給した証文が掲載されており、それに捺された印

に「山城屋」とあるからです。

それから、名主とは、『鯨ヶ沢町史第一巻』によると、町奉行によって町内の特定の区画を割り当てられて、その区画内の住民の戸籍や所得、税金などに関する帳簿を管理し、必要に応じて帳簿の加除修正をする役人だったようです。家柄や才能等を考慮して選ばれました。又兵衛は、町役人としての才能が認められた人物でした。

現在、本町には町唯一の鯨餅を製造・販売する「本舗村上屋」があります。店を営営する工藤家の祖が船問屋の村上又兵衛の娘を娶り、又兵衛から鯨餅の製法を学んだことが、「村上屋」の店名の由来と関連しています。村上屋の鯨餅は、明治時代に創業して以来、同じデザインの包み紙を使ってきており、鯨ヶ沢を代表する銘菓の一つとして多くのリピーターを集めています。リピーターを生み出す船問屋の経営戦略は、現在の村上屋の経営にも生かされていると言えます。

(青森工業高校 葛谷大輔)



本舗村上屋の鯨餅包み

鯨ヶ沢町の文化財を支援へ

〜東日本鉄道文化財団・県林業コンサルタント〜

■白八幡宮大祭の保存・伝承

JR東日本の外郭団体・東日本鉄道文化財団では、昨年度に続き、地方文化事業支援の助成対象として白八幡宮大祭を採択しました。この事業は、JR東日本と地元団体などで実行委員会を立ち上げ、文化遺産の保存伝承を財団が資金援助するものです。今年度事業では、財団からの助成金100万円に、鯨ヶ沢地区町内会連絡協議会と町が負担した25万円ずつを加えた計150万円で、大祭行列衣装の追加購入や、神輿を安全に運行するための用具制作を行う計画となっています。

12月6日には、財団の佐々木靖之専務理事が町を訪れ、同事業実行委員会の杉澤廉晴委員長(大祭文化保存会会長)に助成通知書を手渡しました。



贈呈式で佐々木専務理事(左から2人目)から通知書を受け取った杉澤委員長(同3人目)。両端はJR秋田支社の山本部長と平田町長

■来生寺のイチヨウの保護・保全

来生寺(園村義誠住職)境内にある町文化財のイチヨウは、樹齢400年以上と推定され、寺建立の記念樹として植えられたという由緒ある古木です。ところが近年、黄葉前に落葉してしまいうようになり、樹木が衰弱していることが判明し、心配されていました。このほど、青森県林業コンサルタント(須藤廣明理事長)による「ふるさとの名木」保護・保全事業を実施していただきました。樹木医の診断のもと、根元の土を掘って石を取り除き、根の発達を促すための土壌改良工事等が行われました。今後、再び黄葉がよみがえってくるのが期待されます。

今回ご支援いただいた関係各位の皆様に感謝申し上げます。

(町学芸員 中田)



樹勢回復に向けて保護・保全作業が行われた来生寺のイチヨウ(11月26日)

◆鯉ヶ沢町の主な記念事業

明治22年(1889)	4月 町村制施行（鯉ヶ沢町誕生）
昭和24年(1949)	8月 町村制施行60周年式典・9年ぶりの白八幡宮大祭と併催
昭和30年(1955)	3月 新鯉ヶ沢町誕生（1町4村が合併）
昭和32年(1957)	8月 新町発足記念大祭（舞戸への神輿渡御始まる）
昭和40年(1965)	8月 町村合併10周年式典・白八幡宮大祭と併催
昭和50年(1975)	8月 町村合併20周年式典
昭和51年(1976)	10月 光信公没後450年祭記念「津軽藩発祥之地碑」建立
昭和54年(1979)	4月 町政施行90周年式典・町民憲章・町民歌など制定
昭和60年(1985)	8月 町村合併30周年式典・白八幡宮大祭と併催
平成元年(1989)	6月 町村制施行100周年式典・9月「百周年祭」など
平成2年(1990)	10月 光信公入部500年祭・武者行列・銅像建立など
平成7年(1995)	4月 町村合併40周年式典
平成11年(1999)	4月 町村制施行110周年記念「港町未来フォーラム」
平成17年(2005)	11月 町村合併50周年記念「町民の集い」・童門冬二講演会
令和元年(2019)	10月 町村制施行130周年を祝う会・「鯉ヶ沢屏風」制作
令和2年(2020)	10月 光信公入部530年記念「歴史文化で結ぶ交流宣言」
令和7年(2025)	光信公没後500年・町村合併70周年・白八幡宮大祭



町制施行「百周年祭」炬火リレー（平成元年9月2日）



アジ丸くん
町制施行100周年記念で
制作されたマスコット



町村合併10周年記念式典（昭和40年8月12日）



光信公入部500年祭・武者行列（平成2年10月7日）

（町学芸員 中田）

町制施行135周年 時の年輪

第4回 町の記念事業の歩み

ANNIVERSARY
135TH
SINCE 1889

明治22年（1889）の町村制施行から135周年となる今年を基点に、町の節目節目の出来事をふり返る「時の年輪」シリーズ。今回は、鯉ヶ沢町が過去行ってきた節目の年の記念事業そのものがテーマです。

■町制施行と記念事業

明治22年4月に市町村制が施行され

当初、青森県では弘前市だけが市制を施行。町は鯉ヶ沢町と青森町・黒石町・三戸町・八戸町の5町のみでした。この歴史ある節目の年をふり返る町制施行60周年記念式典が行われたのは、昭和24年（1949）8月、戦争で中断した「白八幡宮大祭」も9年ぶりに行われています。敗戦から立ち直り、町を挙げて再出発への気運が高まって

いた様子が見え隠れします。その後、昭和54年（1979）の90周年を経て、平成元年（1989）の100周年の年は特にクロージングアップされ、式典以外に「百周年祭」など多彩なイベントも行われました。

■町村合併と記念事業

一方、昭和30年（1955）3月には、鯉ヶ沢町・赤石村・鳴沢村・中村・舞戸村が合併して新鯉ヶ沢町が誕生します。当時県内で3番目となる面積約340平方キロメートル、人口約23000人に及ぶ大規模合併には、多くの困難が伴いました。合併後10年ごとに記念式典が欠かさず行われてきたのは、それだけこの合併が町にとって大きな出来事だったからに他なりません。また、こうした記念事業と白八幡宮大祭との意外な関連付けも興味深いところ。合併2年後の昭和32年には「新町発足記念」を銘打ち、この年から旧舞戸村側への神輿渡御が行われる

■光信公と記念事業

もう一つ、忘れてならないのは町の歴史的人物である津軽藩始祖・大浦光信公に関わる記念事業です。特に平成2年（1990）、光信公入部500年祭では、光信銅像の建立をはじめ、光信入部を再現した武者行列も行われるなど、町は光信公一色に染まりました。そして来年（令和7年）には、いよいよ光信公没後500年という歴史的節目の年が訪れます。同時にそれは、先人たちが連携と想いを紡いできた町村合併70周年の節目でもあり、8年ぶりの白八幡宮大祭とも重なる鯉ヶ沢町の歴史と文化が織りなす記念の年にもあたっているのです。

今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

ごんじちは！赤ちゃん (11月16日～12月15日届出分)

葛 西 凛 (敬太郎) みどり団地

ご結婚おめでとう！ (11月16日～12月15日届出分)

(小嶋英嗣 (つがる市)
松山美穂 (牛島))

お悔やみ申し上げます (11月16日～12月15日届出分)

古川 濱子 (70歳)	館
神 ヤエ (87歳)	湯舟町
工藤 武 (90歳)	大和田
佐藤 レツ (92歳)	北浮田町
山崎 秀忠 (83歳)	小夜
佐藤 幸之助 (83歳)	本町一丁目
新保 義則 (84歳)	淀町
太田 せち (89歳)	小森町
今 マツエ (88歳)	保木原
村上 由美子 (68歳)	新地町
石田 操 (94歳)	舞戸東町
葛西 金悦 (66歳)	新田
太田 とく (93歳)	種里町
石岡 由美 (83歳)	七ツ石町
増田 とき (97歳)	山田野
飯塚 榮次郎 (90歳)	釣町
長谷川 久雄 (85歳)	保木原

鰯ヶ沢町の人口 (令和6年11月末現在)

男 4,003人 (4,007 - 4) 女 4,510人 (4,535 - 25)
計 8,513人 (8,542 - 29) 世帯数 4,339 (4,353 - 14)
※カッコ内は先月との比較

交通事故発生状況 (令和6年11月中)

発生件数 7件 (- 6) 死者数 0人 (± 0)
傷者数 10人 (- 4) ※カッコ内は前年との比較
《お問合せ》鰯ヶ沢警察署交通課 (☎72-2151)

法テラス鰯ヶ沢通信 Vol.110

六法③-商法

六法を紹介するシリーズの第3弾は、商法です。商法という名前の法律もありますが、前回紹介した「私法」と呼ばれる法律たちの中で、特に、企業に関する利害の調整を目的とする法律たちをまとめて商法と呼ぶことがあります。このような広い意味での商法の中で有名なものとして、例えば、会社法という法律があります。

商法と呼ばれる法律たちは、民法では都合の悪い部分を修正して、より社会の実態に即した結論となるように、利害を調整する機能を持っています。世の中、原則には例外が付きものです。

全く年の瀬らしくない内容でしたが、これが2024年最後の記事となってしまいました。当事務所は12月28日から1月5日まで休業日となります。皆様、よいお年をお迎えください。

弁護士 佐々木 洋輔



【法テラス鰯ヶ沢法律事務所の概要】

- ◆所在地 〒038-2761
鰯ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鰯ヶ沢町総合保健福祉センター内
- ◆業務時間 月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)
- ◆電話番号 050-3383-8369
- ◆業務

①法律相談 (面談による相談。★事前予約制★)

- ・有料での法律相談
- ・無料法律相談 (収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。)

※65歳以上のご高齢の方、障がいや病気などで外出ができない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鰯ヶ沢法律事務所までお電話ください。

②事件の受任

訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など

～鰯ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～

弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください！！
お待ちしております。

こんにちは！ 今日和です

— 第4回 —

こんにちは。今です。アルゼンチンでは夏本番を迎えようとしています。暑いです。最近では暑い日は生徒から「先生、溶けてない？大丈夫？」と心配のメッセージが来るようになりました。鯉ヶ沢は冬ですね。雪道、気をつけて運転してください。

さて、アルゼンチンの相撲は、9月の世界選手権後、ようやく、型の練習に入りました。これまでの基礎基本の稽古から少し進歩しました。押し、突き、四つ、前みつの4つの型を紹介して、それぞれ相手との距離（間合い）や相手の重心の崩し方が違うことを説明しました。「相撲は総合点を競う勝負じゃない。1つ、自分が自信を持っている型で勝負に持って行くこと」これがどれほど難しいかは身をもって感じますが、それがセオリーです。

でも、まずは生徒たちは自分の型に出会うための旅に出なければいけません。それはどうしてもうまくいかずにモヤモヤすることもあると思います。「相撲って頭で理解できても、実践するのはとても難しいね。でも、だから稽古が楽しいんだ」と非常に前向きな生徒たちです。彼らの自分の型探しの旅に同行できることはわたしも非常に楽しく、有意義な時間を過ごさせていただいていると感じます。

そんな彼らに、大きな試練がやってきました。11月24日、ブエノスアイレス大会が開催されました。稽古に励んでいる彼らへの活躍の場の提供と、子どもや初心者向けの部門も作り相撲の普及を目的にした大会でした。



開会式前の様子です。初心者は柔道の帯をまわし代わりに使用しました



子どもの部の前に簡単な相撲教室がありました

選手では男性20人、女性10人、初心者では男性10人、女性5人、子ども男性20人、女性20人の合計85人の参加があり、参加者の中にはチリから来た選手も含まれていました。観客も約130人と、会場の規模に対して大きな大会となりました。

内容もそれぞれの部門の狙い通りの効果を出せたと思います。子どもや初心者は、相撲に親しみ勝負を楽しむことができ、選手は自分の練習してきた型で目の前の相手に勝とうと奮闘している姿が見られました。

特に男子の無差別級では、わたしの一番弟子と二番弟子による決勝戦となり、観客にとっても見応えのある対戦になったと思います。指導している側として、一番二番に頑張っている選手に良い結果が出て若干、ホッとしたところもありました。でも彼らの目標は南米大会、世界大会にあります。今回の大会で少し、手ごたえを感じてくれたことと思うので、今後の稽古により励んでくれることを期待しています。

また、今大会にはブラジル日清さんからカップラーメンの寄贈がありました。少しずつ、相撲を応援してくださる方が増えてきており、嬉しい限りです。わたしも指導者としての相撲の指導・普及活動をもっと頑張っていこうと思えました。

今日和さんの各種SNS



Instagram



Facebook